

## 第59回 釧路地区防犯剣道大会開催要項

1. 主催 釧路市防犯協会・釧路地方防犯協会連絡協議会
2. 後援 釧路方面防犯協会連合会・全釧路剣道連盟
3. 主管 全釧路学校剣道連盟
4. 日時 平成30年10月28日(日)  
・開場 8:00 ・審判会議 8:30 ・監督会議 8:45 ・開会式 9:00 ・閉会式 14:00 (予定)
5. 会場 湿原の風アリーナ釧路(サブアリーナ)  
〒085-0064 釧路市広里18番地 Tel.0154-38-9800
6. 種目 個人戦(小学生以下)  
・初心者の部(8級～無級)・初級の部(6, 7級)・中級の部(4, 5級)・上級の部(1～3級)
7. 試合方法 トーナメント戦  
・初心者・初級の部では小手と垂れを着用して基本判定試合を行う。  
※元立ちに対して「切り返し、面打ち、胴打ち、小手一面打ち」を往復行う。  
・中級・上級の部では防具を着用して2回戦まで基本判定試合を行い、それ以降は通常の試合を行う。  
※元立ちに対して「切り返しと打ち込み稽古」を合わせて40秒間行う。  
※3回戦以降は2分3本勝負を行う。時間内に勝敗が決しない場合は2分間刻みの延長を勝敗が決するまで行う。  
※ただし、参加人数によっては試合方法を変更する場合があります。
8. 試合・審判 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則を準用して行う。
9. 表彰 各部において優勝、準優勝、3位(2名)、優秀賞(4名※ベスト8)を表彰する。  
※ただし、参加人数によっては変更する場合があります。
10. 参加申込  
(1) 申込期限 9月28日(金) 必着  
(2) 申込先  

〒088-0575 白糠町西西庶路学園通1丁目1番地 庶路学園内 佐々木智尚 電話 01547-5-8255 FAX 01547-5-8257 E-Mail shorogaku@educet04.plala.or.jp
---

  
(3) 申込方法 次のいずれかの方法で申し込むこと。  
①「郵送」別紙の申込書を郵送する。  
②「ファックス」別紙の申込書をFAXで送る。※かがみは必要ありません。  
③「電子メール」申込先にメールを送る。  
※申込書(エクセル形式)は全釧路剣道連盟ホームページ(<http://946kendo.web.fc2.com/index.html>)からダウンロードしてください。  
(4) 参加料 1人1,000円 ※当日、受付で納入してください。
11. 個人情報の取り扱い  
(1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、プログラムや全釧路剣道連盟ホームページ掲載のために使用する。  
(2) 選手の大会成績及び写真は、全釧路剣道連盟ホームページ掲載(広報誌『剣友釧路』を含む)のために利用する。  
(3) 選手の生年月日、学年は年齢を確認するために利用する。  
(4) 写真の掲載等に不都合がある方は、大会事務局まで申し出る。
12. その他  
・貴重品は各団体で管理してください。  
・昼食などのゴミは各自で持ち帰ってください。  
・原則として学校、道場、少年団として責任者が引率してください。  
・各自で紅白の目印(タスキ)を用意してください。  
・各団体の指導者の方は審判のご協力をお願いします。  
・判定試合の結果は、要望があれば閉会式後に開示しますので、申し出てください。

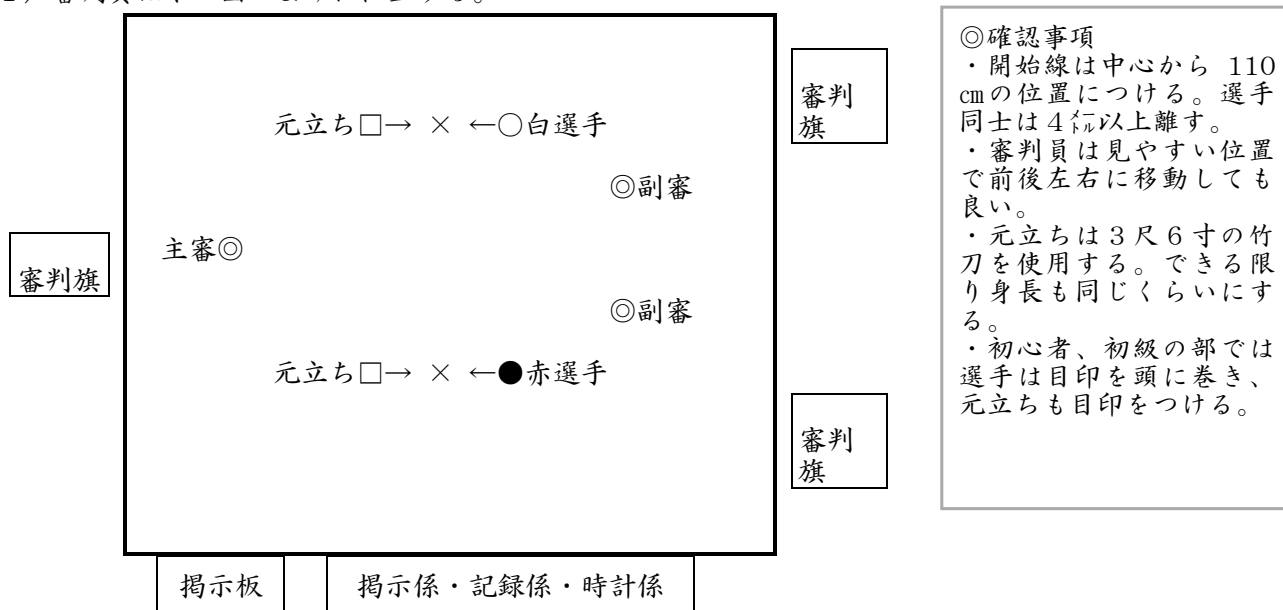
# 釧路地区防犯剣道大会 基本判定試合要領

## 1. 試合内容

- (1) 初心者・初級の部では元立ちに対して、次の稽古を行う。
  - ア、切り返し
    - 左右面は、全て元立ちが竹刀で受ける。
  - イ、基本打ち
    - 面、胴、小手一面打ちを往復（2回ずつ）行う。
- (2) 中級・上級の部では元立ちに対して、次の稽古を続けて行う。なお、時間は40秒とする。
  - ア、切り返し
    - 左右面は、全て元立ちが竹刀で受ける。
  - イ、打ち込み稽古
    - 元の位置にもどらずに、切り返しに引き続き行う。

## 2. 試合・審判要領

- (1) 審判員は下の図のように位置する。



- (2) 掲示係は試合番号を審判員に伝える。
- (3) 試合開始は主審の「○○始め」の宣言で行う。初心者・初級の部では「切り返し始め」、「面打ち始め」、以下胴と小手一面打ちも同様に宣言する。中級・上級の部では「切り返し打ち込み稽古始め」と宣言する。
  - ※中級・上級の部では時計係が時間（40秒）を計測し、終了をブザーで知らせる。
- (4) 審判員は記録用紙に記録し、総合判定により勝敗を判定する。
- (5) 試合終了後、審判員は主審の「判定」の合図で、赤白いずれかの審判旗を表示する。
- (6) 主審は副審の旗を確認し、勝者の表示を旗で行い「勝負あり」と宣言する。
- (7) 掲示係は試合終了の都度、勝者をトーナメント表で勝ちあがらせる。
- (8) 記録係は審判員が交代する時に記録用紙を集め、ホチキスでまとめて本部に送る。

## 3. 判定基準

- (1) 切り返し
  - ア 充実した氣勢で打っているか
  - イ 左右面を打つ角度が45度になっているか
  - ウ 左こぶしが真っ直ぐに相手が見える位置まであがっているか
  - エ 打突部位を正しく打っているか
  - オ 気につながりがあり、息の続く限り一息で打っているか
- (2) 基本打ち・打ち込み稽古
  - ア 足さばきは正しいか
  - イ 気剣体が一致しているか
  - ウ 打突に冴えがあるか
  - エ 打突前後の気につながりはあるか
  - オ 打突部位を正しく打っているか

(3) 基本判定試合記録用紙

基本判定試合記録用紙 (初心者・初級・中級・上級) の部 審判員氏名 ( )

優先 順位	判定内容	第( )試合		第( )試合	
		赤	白	赤	白
1	・竹刀の打突部で打突部位を打っているか				
2	・手と足は一致して打突しているか (正しい足さばきで、手足がばらついていないか)				
3	・打突のリズムやスピードは良いか				
4	・打ちの強さはしっかりとしているか (打突の冴えがあるか)				
5	・打突前後の気つながりはあるか (発声・残心等)				
勝 敗 (総合的に判断し勝者の方に○をつけてください)		赤	白	赤	白

※確認事項

- ・これらの項目を3段階に評価する。非常に優れている場合は「○」、劣ると思われる場合は「×」、どちらも言えない場合は空欄とする。
- ・評価が同じ場合 (○や×が同数の場合) は判定内容の優先順位をもとに優劣を判定する。

(4) 基本判定例

基本判定試合記録用紙 (初心者・初級・中級・上級) の部 審判員氏名 ( 釧路 太郎 )

優先 順位	判定内容	第(1)試合		第( )試合	
		赤	白	赤	白
1	・竹刀の打突部で打突部位を打っているか	○			
2	・手と足は一致して打突しているか (正しい足さばきで、手足がばらついていないか)		○		
3	・打突のリズムやスピードは良いか		○		
4	・打ちの強さはしっかりとしているか (打突の冴えがあるか)	○			
5	・打突前後の気つながりはあるか (発声・残心等)				
勝 敗 (総合的に判断し勝者の方に○をつけてください)		赤	白	赤	白

↑ このような場合は審判員が総合的に判断する。↑

# 小学個人試合結果

## ○小学個人 初心者の部

優勝		優秀賞	
準優勝			
第3位			

## ○小学個人 初級の部

優勝		優秀賞	
準優勝			
第3位			

## ○小学個人 中級の部

優勝		優秀賞	
準優勝			
第3位			

## ○小学個人 上級の部

優勝		優秀賞	
準優勝			
第3位			